

腹腔鏡大腸手術を受ける患者様へ

入院から退院までの予定

患者様の状態により予定を変更  
わからないことがありましたら遠く

様

主治医

担当看護師

	月 日～ 月 日	月 日	月 日 (手術当日)		月 日	月 日
	入院日から手術前々日	手術前日	術前	術後	第1病日	第2病日
治療・処置	入院後に看護師がお話を聞きにうかがいます  手術・治療について医師と面談します	(お腹の毛を除毛します) お臍の処置をします	回診にうかがいます 血圧を測ります 排便の状態について教えてください	酸素吸入を行います 心電図をつけます ガーゼ交換をしながら診察をします  血圧を定期的に測ります 指先に酸素の量をはかる センサーがつきます 鎮痛剤は注射を使います (背中に痛み止めを注入する管がはいつています)	酸素吸入を終了します 心電図を外します 回診でガーゼ交換します  血圧を定期的に測ります (回数は減ります) センサーをはずします (背中の痛み止めを追加します)	回診で傷の状態を確認します   (背中の痛み止めを追加します)
点滴・注射			点滴を開始します 手術室に行く前に抗菌剤の点滴を始めます	点滴を持続的に行います 抗菌剤の点滴を行います	点滴を持続的に行います 抗菌剤の点滴を行います	点滴を持続的に行います
内服	服用している薬があったら、見せてください 下剤を飲みます		許可された薬だけ少量の水で服用していただきます	内服はありません	夕方から内服薬を開始します 持参薬があれば再開になります ( を除く)	内服薬を継続します 鎮痛剤も飲み薬となります
検査	体の中の酸素の量を測る採血検査をします	(体の中の酸素の量を測る採血検査をします)		採血検査を行います レントゲン写真をとります	採血検査を行います レントゲン写真をとります	
食事・栄養		お昼から食事を止め栄養剤を飲みます 術前日夜から手術当日朝まで病院で処方される補水液を出棟3時間前まで飲水飲用可能です。	出棟3時間前まで飲水可能です (うがいは出来ます)	飲食はできません (うがいは出来ます)	お水が飲めるようになります	昼より食事(お粥)が始まります
活動	制限はありません	制限はありません	制限はありません	ベッド上ですごします 尿を出す管が入っています	ベッドのリクライニングを利用してベッドに座ります 尿の管は抜いて トイレで排泄します	自由に動いていただいて構いません 積極的に歩行訓練を行いましょ
清潔	入浴不可の場合は別途ご相談下さい。	除毛した後で入浴します 爪切りもすませて下さい		入浴はできません	歯磨き・洗面はできます 朝の洗面は介助します 看護師の介助で体を拭きます	看護師の介助で体を拭きます (できれば自分でやってみましょう)
説明	入院生活・手術について説明します	手術時の持ち物の説明をします			主治医から安静度・食事等についての説明があります 看護師がベッドから起き、歩くまでの説明をします	
経過・目標	手術の説明を聞き、準備をします	手術の説明を聞き、準備をします		ベッド上で安静に過ごします 痛みが強ければ鎮痛剤を使用します	歩行再開訓練をします 痛みが強ければ鎮痛剤を使用します	

することがあります。  
慮なくご相談ください。

(術後1週間から10日ぐらいが退院の目安です。)

様

主治医

担当看護師

月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
第3病日	第4病日	第5病日	第6病日	第7病日	第8病日	第9病日	第10病日
回診で傷の状態を確認します (排液管(ドレーン)を抜きます)	回診で傷の状態を確認します (排液チューブ(ドレーン)を抜きます)	回診で傷の状態を確認します (排液チューブ(ドレーン)を抜きます)	回診で傷の状態を確認します	(退院可能です) →	退院可能です →	退院可能です →	退院可能です →
(背中痛み止めを抜きます)							
点滴を終了します							
内服薬を継続します 鎮痛剤も飲み薬となります	内服薬を継続します 鎮痛剤も飲み薬となります						
採血検査を行います レントゲン写真を撮ります				採血検査を行います			
よく噛んでゆっくりと食事を摂りましょ	よく噛んでゆっくりと食事を摂りましょ						
病棟内を歩きます 積極的に歩行訓練を行いましょ	病棟内を歩きます 積極的に歩行訓練を行いましょ						
看護師の介助で体を拭きます 腰からはシャワーを 使って頂いて結構です	腰からはシャワーを 使って頂いて結構です 排液管(ドレーン)が抜けると 全身シャワー浴ができます	腰からはシャワーを 使って頂いて結構です 排液管(ドレーン)が抜けると 全身シャワー浴ができます		傷の状態を確認したうえで 入浴できます			
				創部の状態に応じて退院日まで入浴・シャワー・下半身浴などの段階があります			
				主治医から手術所見・病気 についての説明があります 退院の手続きを説明します 退院後の生活について説明します			